

☆虚子記念文学館での催しのご案内☆

伝統俳句協会オンライン講座対面企画

伝統俳句協会のオンライン講座が虚子記念文学館で視聴できます。あわせて、協会本部の派遣講師により、対面の特別講演と質疑応答も。

◇ ◇

日時 令和6年5月12日(日) 午後2時から4時

会場 虚子記念文学館多目的ホール

参加料 1500円

演題

○「俳人高浜虚子の出発―明治中期の足跡を辿る」

早稲田大学講師 田部知季 (オンライン)

近代俳句の巨星、高浜虚子。俳句の道を歩み始めた若き日の彼は、どのような句を詠み、いかなる俳句観を確立していったのでしょうか。青年時代の交友関係にふれながら、最初の単著『俳句入門』に結実する初期俳論を辿り直します。

○「虚子の遺産―京都の風土から」(対面)

日本伝統俳句協会副会長 井上泰至

虚子編『新歳時記』の季感は、京都の風土を基本にしています。そつなつた経緯とそのことの意味についてお話しします。



●会場案内

虚子記念文学館 青屋市平田町8-22

TEL0797-21-1036・FAX0797-31-1306

Kyoshi@as_email.ne.jp